

○ブチルヒドロキシアニソールを含有する化粧品等の取扱いについて

(昭和五七年五月二〇日)

(薬安第八一号)

(各都道府県衛生主管部(局)長あて厚生省薬務局安全課長通知)

今般、ブチルヒドロキシアニソール(以下「BHA」という。)の発がん性に関する情報(別紙)について、中央薬事審議会発がん性調査会、化粧品及び医薬部外品安全性問題調査会において検討を行った。その検討結果の概要は左記のとおりであつたので、御了知の上、貴管下関係業者に対する周知徹底及びBHAを使用せず品質が確保される製品の研究・開発に早急に着手し、処方変更等を行うよう指導方お願いしたい。

記

- 1 BHAはラット(F三四四)に長期大量投与した場合、前胃にがんを誘発するが、その発がんレベルは低いものであること。また、マウスについて行われた同様な実験では、BHAによるがんの誘発は認められないと判断されること。
- 2 前記研究結果は、化粧品等に用いられる使用量でBHAがただちに人に対して危険であることを示すものではないこと。また、化粧品等外皮に用いられる場合には、一般に経口的に使用される場合より安全性は高いと考えられること。
- 3 しかしながら、化粧品等のより一層の安全性を確保するため、BHAを使用せず品質が確保される製品を研究・開発し、必要な措置を講ずること。

(別紙)略